

2024年7月10日

各位

アレクシオンファーマ合同会社

不正アクセスによる個人情報流出の可能性に関するお詫びとご報告

この度、アレクシオンファーマ合同会社（以下「弊社」）の米国親会社 Alexion Pharmaceuticals, Inc.の業務委託先eClinical Solutions LLC（臨床試験関係データのホスティングサービス等を提供。以下「eClinical」）がサイバー攻撃を受け、その結果、弊社の一部臨床試験に関わる医療機関関係者や医薬品開発業務受託先(CRO)関係者等の個人情報が流出した可能性があることが判明しましたので、下記のとおりご報告いたします。なお、本臨床試験関係データには被験者個人が特定される情報は含まれていませんでした。

ご心配とご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

記

1. 経緯

2024年2月21日、eClinicalは異常なネットワーク活動を検出したため、影響を受けた可能性のあるシステムを直ちに停止し、外部専門家の支援のもと調査を行ったところ、不正アクセス攻撃があった可能性のあることが判明しました。同社から2024年3月19日に通知を受けたAlexion Pharmaceuticals, Inc.においては、eClinicalと詳細状況の確認等を進めました。その後Alexion Pharmaceuticals, Inc.から世界各国の関係会社に当該情報の共有がなされ、弊社の扱う情報についても影響を受けた可能性があることが2024年5月14日に判明し、弊社では個人情報保護法に従い速やかに個人情報保護委員会に報告を行いました。

2. 流出した可能性のある個人情報

弊社の一部臨床試験に関わる責任医師・分担医師等の医療機関関係者や医薬品開発業務受託先(CRO)関係者等に関する、以下の個人情報

ユーザーID(User ID)・氏名(Login Name, Display name, Full name)・役割(User Role)・国(Country)・業務連絡用の情報(Business contact details: 住所(address)・メールアドレス(email)・Fax 番号(fax)・電話番号(phone))

3. 二次被害又はそのおそれの有無及びその内容

現時点では確認されておりません。

4. 原因と今後の対応

上記のeClinicalで外部専門家の支援のもとで行われた調査の結果、eClinicalにて未修正の脆弱性を利用した不正アクセス攻撃を受けたことが本件の原因と判明しました。本件判明

後においては被害拡大防止及び再発防止のために Alexion Pharmaceuticals, Inc. では eClinical のシステムに対してセキュリティ再評価を行い、eClinical においては再発防止のための様々なセキュリティ強化策が講じられました。

弊社及び Alexion Pharmaceuticals, Inc.としては、今回の事態を重く受け止め、被害拡大防止と再発防止策に努めてまいります。現時点で第三者による悪用の事実などは確認されておりませんが、流出した可能性のある個人情報の種類に鑑み、不審な電子メールや電話による第三者からの接触にご注意いただけますよう、お願い申し上げます。弊社では引き続き、この件についての確認を継続し、皆様へのご迷惑を最小限に止めるべく取り組んでまいります。

5. 本件に関するお問い合わせ先

専用コールセンター：0120-300653

受付時間 平日 9:00～17:30（土日祝日および弊社休業日を除く）

以上